

カンタン

誰でもできる

わが家の耐震診断

巨大地震の被害から命を守るためには住宅の耐震性を高めることが重要です。一般の木造住宅（1～2階）は下の表を使って簡易的に診断が行えます。※近年新築されたもの以外の建物はぜひ診断して下さい。

| 問 診 |                                                                                                                                                                                                                                                        | 項 目                                                      | 評 点                          | 解説図        |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|------------------------------|------------|
| 1   | 建てたのはいつ頃ですか？<br>[説明]<br>1981年6月に建築基準法が改正され、耐震基準が強化されました。1995年阪神淡路大震災において、1981年以降に建てられた建物の被害が少なかったことが報告されています。                                                                                                                                          | 建てたのは1981年6月以降。                                          | 1                            | 〈問診5〉<br>  |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | 建てたのは1981年5月以前。                                          | 0                            |            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | よく分からない。                                                 | 0                            |            |
| 2   | いままでに大きな災害に見舞われたことはありますか？<br>[説明]<br>ご自宅が長い風雪のなかで、床下浸水・床上浸水・火災・車の突入事故・大地震・崖上隣地の崩落などの災害に遭遇し、わずかな修復だけで耐えてきたとしたら、外見では分からないダメージを蓄積している可能性があります。この場合専門家による詳しい調査が必要です。                                                                                       | 大きな災害に見舞われたことがない。                                        | 1                            | 〈問診6〉<br>  |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | 床下浸水・床上浸水・火災・車の突入事故・大地震・崖上隣地の崩落などの災害に遭遇した。               | 0                            |            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | よく分からない。                                                 | 0                            |            |
| 3   | 増築について<br>[説明]<br>一般的に新築してから15年以上経過すれば増築を行う事例が多いのが事実ですが、その増築時、既存部の適切な補修・改修、増築部との接合をきちんと行っているかどうかのポイントです。                                                                                                                                               | 増築していない。または、建築確認など必要な手続をして増築を行った。                        | 1                            | 〈問診7〉<br>  |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | 必要な手続を省略して増築し、または増築を2回以上繰り返している。増築時、壁や柱を一部撤去するなどした。      | 0                            |            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | よく分からない。                                                 | 0                            |            |
| 4   | 傷み具合や補修・改修について<br>[説明]<br>お住まいになっている経験から、建物全体を見渡して判断して下さい。屋根の棟・軒先が波打っている。柱や床が傾いている。建具の建付けが悪くなったら老朽化と判断します。また、土台をドライバー等の器具で突いてみて「ガサガサ」となっていれば腐ったり白蟻の被害にあっています。とくに建物の北側と風呂場廻りは念入りに調べましょう。白蟻は、梅雨時に羽蟻が集団で飛び立ったかどうかとも判断材料になります。                             | 傷んだところは無い。または、傷んだところはその都度補修している。健全であると思う。                | 1                            | 〈問診8〉<br>  |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | 老朽化している。腐ったり白蟻の被害など不都合が発生している。                           | 0                            |            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | よく分からない。                                                 | 0                            |            |
| 5   | 建物の平面はどのような形ですか？<br>[説明]<br>整形な建物は欠点が少なく、地震に対して建物強い形であることはよく知られています。反対に不整形な建物は地震に比較的弱い形です。そこでまず、ご自宅の1階平面形がだまかに見て、長方形もしくは長方形と見なせるか、L字型・コの字型等複雑な平面になっているのか選びとって下さい。現実の建物は凹凸が多く判断に迷うところですが、ア) 約91cm (3尺) 以下の凹凸は無視しましょう。イ) 出窓・突出したバルコニー・柱付物干バルコニーなどは無視します。 | どちらかというと長方形に近い平面。                                        | 1                            | 〈問診9〉<br>  |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | どちらかというLの字・Tの字など複雑な平面。                                   | 0                            |            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | よく分からない。                                                 | 0                            |            |
| 6   | 大きな吹き抜けがありますか？<br>[説明]<br>外見は形の整っている建物でも大きな吹抜があると、地震時に建物をゆがめる恐れがあります。ここでいう大きな吹抜とは一辺が4m (2間) をこえる吹抜をいいます。これより小さな吹抜はないものと扱います。                                                                                                                           | 一辺が4m以上の大きな吹抜はない。                                        | 1                            | 〈問診10〉<br> |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | 一辺が4m以上の大きな吹抜がある。                                        | 0                            |            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | よく分からない。                                                 | 0                            |            |
| 7   | 1階と2階の壁面が一致しますか？<br>[説明]<br>2階の壁面と1階の壁面が一致していれば、2階の地震力はスムーズに1階壁に流れます。2階壁面の直下に1階壁面がなければ、床を介して2階の地震力が1階壁に流れることとなり、床面に大きな負荷がかかります。大地震時には床から壊れる恐れがあります。枠組壁工法の木造（ツーバイフォー工法）は床の耐力が大きいため、2階壁面の直下に1階壁面がなくても、評点1とします。                                           | 2階外壁の直下に1階の内壁または外壁がある。または、平家建である。                        | 1                            | 〈問診11〉<br> |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | 2階外壁の直下に1階の内壁または外壁がない。                                   | 0                            |            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | よく分からない。                                                 | 0                            |            |
| 8   | 壁の配置はバランスがとれていますか？<br>[説明]<br>壁の配置が片寄っていると、同じ木造住宅の中でも壁の多い部分は揺れが小さく、壁の少ない部分は揺れが大きくなります。そして揺れの大きい部分から先に壊れていきます。ここでいう壁とは約91cm (3尺) 以上の幅を持つ壁です。せまい幅の壁はここでは壁とみなしません。                                                                                        | 1階外壁の東西南北どの面にも壁がある。                                      | 1                            | 〈問診12〉<br> |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | 1階外壁の東西南北各面の内、壁が全くない面がある。                                | 0                            |            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | よく分からない。                                                 | 0                            |            |
| 9   | 屋根葺材と壁の多さは？<br>[説明]<br>瓦は優れた屋根葺材のひとつです。しかし、やや重いため採用する建物ではそれに応じた耐力が必要です。耐力の大きさは概ね壁の多さに比例しますので、ご自宅は壁が多い方かどうか判断して下さい。                                                                                                                                     | 瓦など比較的重い屋根葺材であるが、1階に壁が多い。または、スレート・鉄板葺・銅板葺など比較的重い屋根葺材である。 | 1                            | 〈問診13〉<br> |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | 和瓦・洋瓦など比較的重い屋根葺材で、1階に壁が少ない。                              | 0                            |            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | よく分からない。                                                 | 0                            |            |
| 10  | どのような基礎ですか？<br>[説明]<br>鉄筋コンクリートによる布基礎・ベタ基礎・杭基礎のような堅固な基礎は、その他の基礎と比べて同じ地盤に建っている、また同じ地震に遭遇しても丈夫です。改めてご自宅の基礎の種類を見直して下さい。                                                                                                                                   | 鉄筋コンクリートの布（ぬの）基礎またはベタ基礎・杭基礎。                             | 1                            | 〈問診14〉<br> |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | その他の基礎。                                                  | 0                            |            |
|     |                                                                                                                                                                                                                                                        | よく分からない。                                                 | 0                            |            |
| 判定  | 問診1～10評点を合計します。                                                                                                                                                                                                                                        |                                                          | 判定・今後の対策                     | 評点合計       |
|     | 10点                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                          | ひとまず安心ですが、念のため専門家に診てもらいましょう。 |            |
|     | 8～9点                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                          | 専門家に診てもらいましょう。               |            |
|     | 7点以下                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                          | 心配ですので、早めに専門家に診てもらいましょう。     |            |

出典:「誰でもできるわが家の耐震診断」(財)日本建築防災協会

茨木市

広域避難地・一時避難地・指定避難所一覧表

〈ご家族でもう一度確認しましょう!〉

| 広域避難地名       |                |          | 所 在 地         | 広域避難地名        | 所 在 地                 |
|--------------|----------------|----------|---------------|---------------|-----------------------|
| 西 穂 積 丘 陵    |                |          | 西穂積町、北春日丘二丁目他 | 西 河 原 公 園     |                       |
| 万国博覧会記念公園    |                |          | 吹田市千里万博公園     | 西河原一～三丁目、城の前町 |                       |
| 一時避難地名       |                |          | 所 在 地         | 一時避難地名        |                       |
| 桑 田 公 園      |                |          | 桑田町           | 郡 山 公 園       |                       |
| 水 尾 公 園      |                |          | 水尾一丁目         | 耳 原 公 園       |                       |
| 若 園 公 園      |                |          | 若園町、真砂二丁目     | 三 島 公 園       |                       |
| 沢 良 宜 公 園    |                |          | 横江二丁目         | あ さ ぎ 里 山 公 園 |                       |
| 上 穂 積 公 園    |                |          | 上穂積三丁目        | 島 ふ れ あ い 公 園 |                       |
| 春日丘公園(松沢池公園) |                |          | 南春日丘四丁目       | 彩 都 西 公 園     |                       |
| 中 央 公 園      |                |          | 駅前三丁目、四丁目     | 岩 倉 公 園       |                       |
|              | 避難所名           | 電話番号     | 所在地           |               | 避難所名                  |
| 1            | 茨木小学校          | 624-3132 | 片桐町8-40       | 41            | 三島小学校                 |
| 2            | 茨木公民館          | 625-7807 | 東宮町1-19       | 42            | 三島コミュニティセンター          |
| 3            | 茨木高等学校         | 622-3423 | 新庄町12-1       | 43            | 三島中学校                 |
| 4            | 養精中学校          | 622-6345 | 駅前四丁目7-60     | 44            | 西河原多世代交流センター          |
| 5            | 生涯学習センターきらめき   | 624-8182 | 畑田町1-43       | 45            | 総持寺いのち・愛・ゆめセンター       |
| 6            | 市民体育館          | 626-3821 | 小川町2-1        | 46            | 庄栄小学校                 |
| 7            | 東奈良小学校         | 633-9648 | 東奈良二丁目5-36    | 47            | 東小学校                  |
| 8            | 中条小学校          | 622-2729 | 新中条町7-12      | 48            | 白川公民館                 |
| 9            | 春日丘高等学校        | 623-2061 | 春日二丁目1-2      | 49            | 白川小学校                 |
| 10           | 春日小学校          | 622-2358 | 上穂東町5-18      | 50            | 東雲中学校                 |
| 11           | 茨木工科高等学校       | 623-1331 | 春日五丁目6-41     | 51            | 玉島小学校                 |
| 12           | 畑田小学校          | 627-0686 | 畑田町3-31       | 52            | 平田中学校                 |
| 13           | 春日コミュニティセンター   | 626-6541 | 上穂積二丁目13-30   | 53            | 玉島公民館                 |
| 14           | 西中学校           | 622-2658 | 見付山二丁目5-4     | 54            | 北摂つばさ高等学校             |
| 15           | 春日丘小学校         | 622-2515 | 中穂積三丁目3-43    | 55            | 中津小学校                 |
| 16           | 穂積小学校          | 627-5277 | 下穂積二丁目6-62    | 56            | 高齢者活動支援センターシニアプラザいばらき |
| 17           | 沢池小学校          | 625-6300 | 南春日丘三丁目11-6   | 57            | 大池小学校                 |
| 18           | 西陵中学校          | 625-4781 | 南春日丘一丁目19-6   | 58            | 大池コミュニティセンター          |
| 19           | 茨木西高等学校        | 625-5711 | 紫明園10-68      | 59            | 東中学校                  |
| 20           | 西小学校           | 622-3485 | 北春日丘三丁目12-23  | 60            | 水尾小学校                 |
| 21           | 郡小学校           | 643-4121 | 郡五丁目26-23     | 61            | 玉櫛小学校                 |
| 22           | 郡山小学校          | 643-5345 | 新郡山二丁目30-18   | 62            | 南中学校                  |
| 23           | 豊川いのち・愛・ゆめセンター | 643-2069 | 豊川四丁目4-28     | 63            | 葦原小学校                 |
| 24           | 豊川小学校          | 643-5916 | 宿久庄五丁目14-5    | 64            | 沢良宜いのち・愛・ゆめセンター       |
| 25           | 豊川中学校          | 643-1567 | 藤の里一丁目16-8    | 65            | 玉櫛コミュニティセンター          |
| 26           | 福井小学校          | 643-5173 | 東福井二丁目4-20    | 66            | 天王小学校                 |
| 27           | 福井多世代交流センター    | 643-1300 | 東福井二丁目23-22   | 67            | 天王中学校                 |
| 28           | 福井市民体育館        | 641-4961 | 西福井三丁目30-45   | 68            | 蔵垣内会館                 |
| 29           | 見山公民館          | 649-3109 | 大字下音羽163      | 69            | 彩都西小学校                |
| 30           | 清溪小学校          | 649-2025 | 大字泉原857       | 70            | 東市民体育館                |
| 31           | 忍頂寺小学校         | 649-3014 | 大字忍頂寺31-2     | 71            | 彩都西中学校                |
| 32           | 山手台小学校         | 649-1282 | 山手台四丁目9-4     | 72            | 市民総合センター(クリエイトセンター)   |
| 33           | 北陵中学校          | 649-4641 | 山手台一丁目23-10   | 73            | 男女共生センターローズWAM        |
| 34           | 安威小学校          | 643-5128 | 安威二丁目21-23    | 74            | 豊川コミュニティセンター          |
| 35           | 北中学校           | 643-9191 | 南安威三丁目10-3    | 75            | 南市民体育館                |
| 36           | 耳原小学校          | 641-1900 | 耳原二丁目20-55    |               |                       |
| 37           | 太田小学校          | 643-8384 | 花園一丁目21-26    |               |                       |
| 38           | 太田中学校          | 641-2557 | 花園一丁目6-10     |               |                       |
| 39           | 太田公民館          | 623-9076 | 太田三丁目6-18     |               |                       |
| 40           | 西河原小学校         | 622-3303 | 西河原北町7-33     |               |                       |

赤色の文字は災害用生活物資備蓄拠点で、災害時には指定医療救護所も開設します。